

# 亀井たくま ニュース

発行 亀井たくま 2011年秋の便り号 (通算第11号)  
〒260-0042 千葉市中央区椿森3-13-8 TEL/FAX 043-255-8108 携帯090-3694-4173  
ホームページは [亀井たくま](#) で検索をお願いします! メール [dqg06110@nifty.com](mailto:dqg06110@nifty.com)

## 9月議会! 今回も地元の課題などに全力投球!

### 脱原発・電力自由化、消費生活相談、バリアフリーのまちづくり!

9月市議会(第3回定例会)は、9月6日~10月3日の日程で行われました。亀井たくまは9月27日(火)、2度目の一般質問に立ちました。今回も「一問一答式」にて市当局に質問・提案を行いました。以下、主な質問・提案の内容について、お知らせします。

#### ① 脱原発・エネルギー政策、電力自由化について(環境局・財政局)

Q 3・11の東日本大震災後の放射能問題が深刻だが、千葉市としても脱原発・エネルギー政策の転換を目指すべきと考えるが、市の見解を問う。

A 千葉市としても地球温暖化対策の観点から、公共施設への再生可能エネルギーの導入に努めてきている。今後は再生可能エネルギーの利用促進を通じて、原発への依存度を下げることによって貢献していくことが必要と考える。

Q 現在、電気は東京電力以外でもPPS(特定規模電気事業者)などの民間事業者から購入が可能であり、PPSから電気を購入すれば、より安い値段で電気を購入できるとされている。平成22年度の市役所本庁舎の電気料金はどのようになっているか。

A 一般競争入札でPPSから電気を購入しており、約3,263万円。東京電力から随意契約で購入した場合と比較すると、783万円のコスト削減につながっている。

Q 今年は震災の影響で電気の一般競争入札が成立せず、東京電力と随意契約を結んだとのことだが、何らかの方法はなかったのか。

A 入札が成立しない中で、電力供給を維持するためには東京電力と随意契約を結ぶ以外方法はなかったと考える。

Q そうであれば、今年の電気料金は例年より高くなると思われるが、どのようになっているか。

A 前年と比較して、電力量は28.3%減。電気料金は2.9%減となっている。(使用量は約30%減ったのに、電気料金は約3%しか減っていない)

【亀井】市として、新たなエネルギー政策に取り組む姿勢は確認できました。そのことで原発の依存度を減らしていくという答弁もありました。電気料金については、「節電」で市役所本庁舎で28.3%も使用量を減らしたのに、料金はわずか2.9%しか下がっていません。去年は競争入札によりPPS(特定規模電気事業者)と契約していましたが、今年は東京電力と随意契約となったためです。市としては、今後も継続的に電気の一般競争入札を進めていくとの答弁がありました。

なお、私のこの質問は千葉日報にも取り上げられました。(3面をご参照ください)



## ② 市民生活の支援について(財政局・市民局)

Q 市内の税・公共料金の滞納者の数は。

A 市税は69,975人。国民健康保険料は44,129世帯。保育料は1,864人。市営住宅使用料は925人。下水道使用料は32,839世帯となっている。

Q 税・公共料金滞納者の中には、多重債務を抱えたり、生活困窮の人もいると思うが、対応はどのようにしているか。

A 「多重債務者支援庁内連絡会議」を設置し、役所の関係窓口で消費生活センターを紹介するなど、債務整理に向けた支援をしている。

Q ここ数年の消費生活相談はどのようになっているか。対策は。

A 平成22年度は5,723件。携帯電話・パソコンでのアダルトサイトの架空請求トラブル、消費者ローン問題、賃貸アパートの契約・解約時のトラブルなどが多い。近年では、高齢者を狙った「公社債や未公開株」取引を装った執拗な電話勧誘トラブルが増加しており、電話相談や人員配置など相談体制の充実を図っている。今後も高齢者や障がいのある人、若者への啓発をしていく。



[モニターを使い、具体的な提起を行いました]

**【亀井】** 税・公共料金滞納の方の中には、多重債務を抱えた方も多くいると言われています。先進的な自治体では、そうした多重債務者に行政が一步踏み込んで対応することで、「(金融業者から)過払い金の回収」→「滞納金の整理」→「本人の生活再建」を実現しているところもあります。行政の連携で、滞納を防ぎ、本人の生活再建も可能となります。「多重債務者支援庁内連絡会議」の充実を強く求めました。

また、オレオレ詐欺など高齢者を狙った犯罪は後を絶ちません。契約・消費生活でのトラブルも心配です。消費生活センターの相談体制の充実も重ねて求めました。

※お困りごとは 消費生活センター(中央区弁天1-25-1)相談専用電話043-207-3000へ

## ③ 福祉のまちづくり・歩道橋について(建設局・都市局)

Q 市内には老朽化し、あまり使われていない「歩道橋」もあると思う。たとえば「院内小学校入口交差点歩道橋」は老朽化し、歩道も狭く、利用者も1日14人しか利用者がいない状況である。歩道が狭いのでバリアフリーの面からも撤去すべきと思うが、これまで撤去が行われた歩道橋はどのような基準で撤去したのか。



[老朽化し、歩道の4分の3を占める院内歩道橋]

A ①利用者が少ないこと、②老朽化していること、③近傍に横断歩道があること、④近隣の学校、町内会、警察との合意形成があることの4つ全てに該当する場合、原則撤去することとしている。



[歩道橋下で連続12時間、調査をしました]

Q では、「院内小学校入口交差点歩道橋」を含め、市内の歩道橋について、今後どのように考えていくのか。

A 今後は、歩道橋の老朽化などによる大規模修繕の際に、撤去にあたっての4つの判断基準に基づき、地元関係者などと協議してまいりたい。

- Q 市内の「バリアフリー化」の進捗状況は。
- A 鉄道・モノレールの駅では29駅すべてエレベーターを設置した。都市公園では125ヶ所中62ヶ所でバリアフリー化が進んでいる。また主要駅周辺の「生活関連経路」では計画58キロ中37キロでバリアフリー化されている。
- Q 「バリアフリー」では、「電線の地中化」や「歩道段差の解消」も重要だと思うが、どのように取り組まれているか。
- A バリアフリー基本構想に基づき、重点整備地区（駅周辺など）で取り組みを進めている。段差の解消は整備地区以外でも道路改良工事の際に進めている。
- Q 「バリアフリー」は本当に大切だが、近年ではすべての人のための「ユニバーサルデザイン」という考え方も大切だと思う。市として「ユニバーサルデザインのまちづくり」をどう考えているか。
- A ユニバーサルデザインとは「すべての人のためのデザイン」を意味し、年齢・性別・障がい・個人の能力に関わらず、多くの人が使いやすいようにデザインすることであり、市の施策・事業展開にあたっては、この考え方を基本として、反映していく必要があると考える。

**【亀井】**利用者が少なく老朽化した歩道橋は維持管理にお金がかかります。また、老朽化による防災・安全面からも心配です。地元から撤去の要望が出ているところは、「横断歩道」などの代替策を十分に行ったうえで、撤去・改善すべきと考えます。歩道の狭い設置箇所ではバリアフリーにもつながります。なお、院内歩道橋の老朽部分は質問後、市の対応により、一部応急修繕がなされました。

バリアフリーは主要駅周辺で順次進められています。今後もさらに範囲を広げて、「電線の地中化」や「段差の解消」がさらに進むことが望ましいと考えています。

「バリアフリー」はもちろんのこと、誰にでも使いやすくやさしいという「ユニバーサルデザイン」の考え方を市政にしっかりと活かしていくように求めました。

質問の全容は「千葉市議会」のホームページの「議会放映」からご覧いただけます！  
[http://gikaimovie.city.chiba.jp/11\\_3/0927\\_02.html](http://gikaimovie.city.chiba.jp/11_3/0927_02.html)

12月議会へ向け、皆様のご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

11月28日開会です。毎回必ず質問に立ちます。傍聴もお待ちしております。

## 市政へのご意見は。。

TEL/FAX 043-255-8108

携帯電話 090-3694-4173

(事務員もおらず、1人で活動しておりますので、留守が多いです。携帯電話か留守番電話にメッセージをお願いします！)

メール dqg06110@nifty.com

お手紙も大歓迎です！



## 質問が千葉日報に掲載されました！

千葉日報

2011年(平成23年)9月28日(水曜日)

### 本庁舎電気代2割減

特定規模電気事業者から購入

#### 市試算、東電契約と比較

市役所本庁舎が昨年度、特定規模電気事業者（PPS）から購入した電気料金が約330万円、東京電力と契約した場合を比べると約2割削減になっていたことが27日、市の試算で分かった。開会中の9月定例市議会で、亀井政務議員（未来創造）の一般質問で市側が明らかにした。

PPSは契約電力が500以上の需要家に対して、電力会社が所有する電線を通じて電力供給を行う事業者。2000年の電気事業法改正により、電力会社以外の一般企業も電力事業に参入できるようになった。市営財課によると、市本庁舎では04年度から電力をPPSから購入。昨年度は一般競争入札により「エネソフト」（東京都）と契約した。300万円の電気料金は約300万円だった。市の試算では、東京電力と随意契約で購入した場合約4千780万円の経費削減につながったという。

市では本年度、本庁舎の他に保健所や千葉競輪場など21施設分の電力を事業者から一括調達する予定だったが、3月に東日本大震災が発生、電力確保の見通しが立たないことから、入札に申し込んでいた4事業者が辞退し、東京電力と随意契約を結んだ。また、来年度からの電力確保について同課は「事業者の電力供給の動向を注視しながら、調査を進め料金の節減に取り組む」としている。

# 中央区内の放射線量を測定しました!!

9月議会では、放射能に関する多くの請願・陳情も提出されました。市でも市内の放射線量の測定がようやく始まりました。亀井事務所でも、放射線測定器を「亀井たくまと市民の基金(仮称)」より購入し、市民との共有財産として活用していきます。現在、中央区内&市内で測定に取り組んでいます。

今月号では11月の測定結果をお知らせします。今後も継続的に測定してまいります。

※ご自宅・ご近所を測定してほしい方はどうぞお気軽にご連絡ください。

地域別			
町名	場所	地上1メートル	地表
椿森	椿森公園	0.128	0.160
東千葉	山部公園	0.085	0.098
祐光	高作公園	0.072	0.110
院内	院内公園	0.084	0.106
道場北	道場北2丁目公園	0.080	0.085
道場南	道南公園	0.072	0.086
要町	市民会館前	0.081	0.115
栄町	栄町公園	0.090	0.111
松天	松波公園	0.084	0.165
弁天	千葉公園	0.080	0.144
春日	春日公園	0.072	0.121
汐見丘	高砂公園	0.085	0.101
新千葉	登戸公園	0.068	0.104
登戸	西登戸公園	0.063	0.099
千葉港	みなと公園	0.074	0.091
新町	新町公園	0.085	0.090
新田町	新田公園	0.073	0.092
問屋町	みなと街園	0.083	0.119
新宿	新宿公園	0.070	0.099
神明町	神明公園	0.046	0.081
出洲港	出洲港公園	0.075	0.082
本千葉町	本千葉公園	0.074	0.100
中央	中央公園	0.055	0.168
市場町	羽衣公園	0.075	0.105
亥鼻	亥鼻公園	0.103	0.128
葛城	ほおじろ公園	0.081	0.090
本町	本町公園	0.090	0.148
東本町	自治会館前	0.085	0.110
鶴沢町	鶴沢公園	0.072	0.114
亀井町	亀井町会館前	0.078	0.133
亀岡町	亀岡町自治会館前	0.084	0.114
旭町	旭町公園	0.076	0.085
都	都公園・グラウンド	0.086	0.107

地域別			
町名	場所	地上1メートル	地表
都町	都町東公園	0.061	0.093
矢作町	内谷津公園	0.070	0.094
星久喜町	丹後堰公園	0.086	0.106
千葉寺町	千葉寺かわせみ公園	0.064	0.082
青葉町	青葉の森公園	0.055	0.090
末広	末広公園・グラウンド	0.059	0.098
長洲	森の下公園	0.084	0.108
港町	巖島公園	0.084	0.143
寒川町	不寝見川公園	0.053	0.072
稲荷町	稲荷高架下公園	0.049	0.070
今井	門前公園	0.043	0.072
南	南町公園	0.056	0.080
宮崎	菰池公園	0.048	0.088
宮崎町	宮崎そよかぜ公園	0.068	0.124
白旗	小塚台公園	0.065	0.090
若草	南田公園	0.058	0.100
鶴の森町	カインズホーム前交差点	0.059	0.107
蘇我	蘇我保育所前	0.070	0.080
今井町	白旗グリーンベルト	0.070	0.084
大森町	向台公園	0.054	0.103
松ヶ丘町	松ヶ丘公園	0.071	0.105
大巖寺町	大巖寺町中比与公園	0.064	0.132
仁戸名町	鎌池公園	0.072	0.110
川戸町	川戸市民の森	0.068	0.090
花輪町	花輪第2公園	0.051	0.096
赤井町	赤井町公園	0.066	0.082
生実町	生実池チビッコ広場	0.051	0.081
南生実町	南生実公園	0.053	0.083
塩田町	塩田町公園	0.045	0.096
浜野町	浜野東公園	0.048	0.070
村田町	村田南公園	0.058	0.081
川崎町	アリオ駐車場付近	0.072	0.100

中学校		
学校名	地上1メートル	地表
椿森中	0.080	0.112
末広中	0.069	0.089
葛城中	0.078	0.088
新宿中	0.073	0.108
蘇我中	0.070	0.075
生浜中	0.070	0.082
松ヶ丘中	0.076	0.097
川戸中	0.075	0.086
星久喜中	0.064	0.092

小学校		
学校名	地上1メートル	地表
院内小	0.074	0.092
生浜小	0.064	0.078
生浜西小	0.096	0.094
生浜東小	0.053	0.096
大森小	0.059	0.082
川戸小	0.063	0.083
寒川小	0.090	0.103
新宿小	0.095	0.094
蘇我小	0.074	0.100
大巖寺小	0.082	0.110
鶴沢小	0.080	0.153
仁戸名小	0.076	0.110
登戸小	0.078	0.095
弁天小	0.072	0.136
星久喜小	0.089	0.110
本町小	0.080	0.095
松ヶ丘小	0.081	0.107
都小	0.085	0.103
宮崎小	0.047	0.071

※小中学校は正門前で測定

単位はマイクロシーベルト。測定器は「ミスターガンマA2700」(クリアパルス社・国産・14万円)11月4日~16日測定

※基準値は様々な専門家の意見がありますが、「0.200マイクロシーベルト前後」で年間1ミリシーベルトに達すると言われています。

## 亀井たくまのプロフィール

1980年生まれ。椿森出身・在住。31歳。作草部幼稚園、都賀小、椿森中、市立千葉高、早稲田大学政経学部、同大学院公共経営研究科修了。行政書士。千葉市体育指導委員。院内小社会体育振興会委員、椿森中青少年育成会委員。ホームヘルパー2級。4年前の市議選は21票差で落選。今回、5622票を頂戴し当選。

趣味は昭和時代の懐メロです。(懐メロ談義しませんか!)

市民の皆様と一緒にクリーン・あたたかな市政をめざします!

ワンコインカンパ(1口500円・複数口大歓迎!)にご協力ください。

郵便振替口座 00190-7-456984 亀井たくまと亀の歩みの会

最後までお読みくださりまして、ありがとうございました!